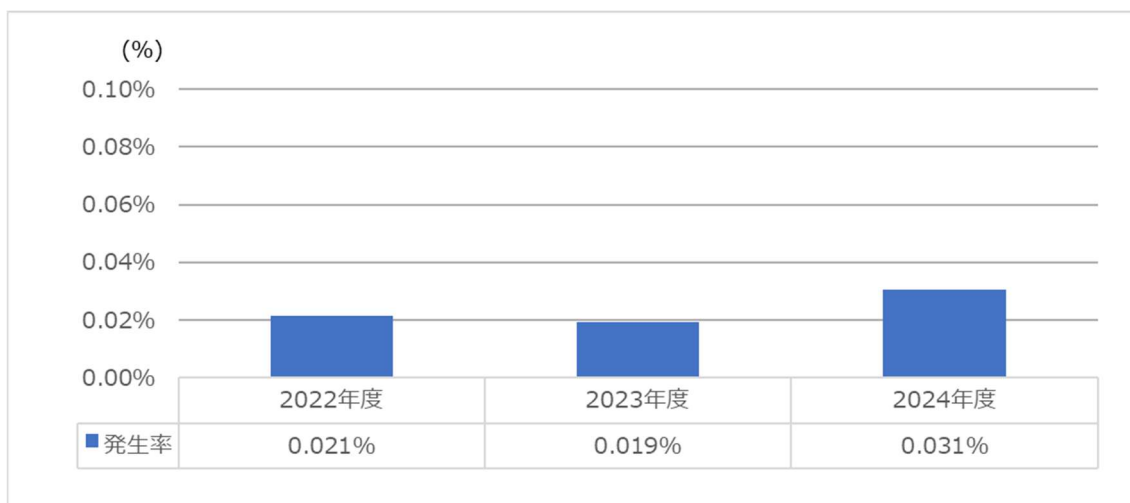


指標31 褥瘡(じょくそう)発生率



<定義>

分子	：	d2(真皮までの損傷)以上の院内新規褥瘡発生患者数(MDRPU 含む)
分母	：	入院延患者数
期間	：	2022 年度～2024 年度(1年毎に集計)
対象	：	上記期間の入退院患者

<解説>

褥瘡(床ずれ)とは、寝たきりなどによって、体重で圧迫されている場所の血流が悪くなったり滞ることで、皮膚の一部が赤い色味をおびたり、ただれたり、傷ができてしまうことです。当院では入院時より患者さんの状態に合わせ、体圧分散マットレスの早期導入やスキンケアの提供、発赤段階での早期発見に努め、褥瘡発生を予防するケアを実施しています。また、医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・理学療法士などの多職種が参画した褥瘡対策チームでの組織横断的なラウンドやカンファレンスを定期的に行い、褥瘡の適切な処置と早期改善に取り組んでいます。

※ 本データは当院で収集したデータを基に作成しています。